

第2回 豊橋市市民協働推進審議会 議事録

日時	令和2年10月15日(木) 10:00~11:30
場所	豊橋市役所 災害対策本部室 西館4階
報告者	北川 了太
出席者	別紙のとおり
傍聴者	なし

1 開会

- ・欠席者 なし
- ・今回の議事の内容は、公開とする。

2 会長あいさつ

3 議事

○令和3年度豊橋市市民協働推進補助金について

(事務局)

- ・資料1について説明。
- ・各補助金の審査(採点)項目及び倍率等、特にわかば補助金について検討したい。

<つつじ・くすのきについて>

(委員)

- ・そもそもどういう意図で倍率が設けられているのか。

(事務局)

- ・それぞれ重視するところの倍率が高い。つつじは新規の団体のため、補助金を交付するに値するかというところで「必要性」の倍率が高い等。

(委員)

- ・つつじ、くすのきについては、要綱に規定されており、すでに過去の審議会でも十分議論されているものである。個人としても事務局から説明に異論はない。

(会長)

- ・では、つつじ・くすのきについて変更なしとしてよろしいか。

(委員)

- ・異議なし。

<わかばについて>

(事務局)

- ・わかばについては創設から日が浅く、諸処に一考の余地がある。

(委員)

- ・若者には、10万の補助金の使い道をもっと分かりやすく示した方が良い。

(事務局)

- ・説明会等で詳細について説明している。

(委員)

- ・今年度の申請団体が「公益性」が薄かったために不採択となった団体がいたので、「公益性」を見直すとよいのでは。

(事務局)

- ・「公益性」の項目は、不特定多数の利益となるか、また趣味の団体などではないかを判断する項目である。

(委員)

- ・若者の補助金なので、「公益性」より若者ならではの提案という意味で「独創性」を重視したい。

(会長)

- ・倍率について、「公益性」を2.0から1.0へ、「独創性」を1.0から2.0へ変更するとしてよろしいか。

(委員)

- ・異議なし。

<その他>

- ・補助金の実施報告（結果）について、もっと開示して欲しい。
- ・また、補助金団体をメディアへ露出してほしい。それが補助金のPRにもつながる。団体からのアクションを待つのではなく、市役所主導でやるべきである。
- ・大学等のメーリングリストやボランティアサークルを狙い撃ちするなどの方法もある。

○市民協働推進計画の推進に向けた取り組みについて

(事務局)

- ・資料2について説明。

(委員)

- ・体系案が示されているが、詳細についてはいつできるのか。

(事務局)

- ・現在、体系案をもとに素案の作成を行っている。次回の審議会でお示ししていく。

(委員)

- ・コロナの状況も踏まえた計画作りを行っていただきたい。

(事務局)

- ・施策2等に「電子会議の導入」等の項目を入れさせていただいている。その他にも、関連する項目を盛り込んでいく。

4 その他

- ・事務局より、今後の日程等について説明

5 閉会

以上をもって、本審議会を終了とする。

令和2年10月21日

議事録署名者

村松 史子 印

山本 若菜 印

第2回豊橋市市民協働推進審議会出席者名簿

(五十音順・敬省略)

NO	氏名	選任区分
1	あおやま はるな 青山 春奈	愛知大学から推薦 (学生)
2	おおたに よりこ 大谷 代里子	公募
3	まくち ひろゆき 菊地 裕幸	愛知大学から推薦 (愛知大学地域政策学部教授)
4	しらい さな 白井 更奈	豊橋創造大学から推薦 (学生)
5	たかの えいじ 高野 英司	豊橋市自治連合会から推薦 (豊橋市自治連合会理事)
6	つちだ きよと 玉田 清人	豊橋市社会福祉協議会から推薦 (豊橋市社会福祉協議会職員)
7	ほそだ あい 細田 亜衣	公募
8	むらまつ ふみこ 村松 史子	豊橋商工会議所から推薦 (豊橋商工会議所女性会)
9	やまもと わかな 山本 若菜	豊橋技術科学大学から推薦 (学生)
10	よしだ しゅうや 吉田 修也	特定非営利活動法人ビリーブ (豊橋市民センター職員)

※任期：令和元年5月10日～令和3年5月9日

<<事務局>> 市民協働推進課 課長 今泉 ひろ子
 主幹 竹内 泰子
 課長補佐 大漣 伸一
 主査 青木 岳茂
 主査 大谷 ゆき
 主事 井澤 洋
 主事 北川 了太
 主事 荒川 友香